

1. フレッツ・ADSL、B フレッツの接続設定

フレッツ・ADSL や B フレッツの接続は、PPPoE (PPP Over Ethernet) プロトコルでの接続のため、Windows95/98/Me/2000 の場合は、PPPoE 専用の接続ソフトが必要になります。

ログインするためには、基本的に NTT 東日本/西日本より提供される、PPPoE 接続ソフト「フレッツ接続ツール」を使用します。(「フレッツ接続ツール」は NTT 東日本/西日本とフレッツ・ADSL、または B フレッツ契約をされると NTT 東日本/西日本より郵送されます。)

WindowsXP、WindowsVista、Windows7 の場合は OS に PPPoE 機能が標準実装されておりますので、「フレッツ接続ツール」は必要ありません。

機器の接続に関しては、NTT 東日本/西日本より配布されるフレッツ設定ガイド・フレッツ設定マニュアル等の冊子に従い、正しく設置してください。

なお、以下に示す方法は PC を直接接続して利用する場合の PC への接続設定方法です。

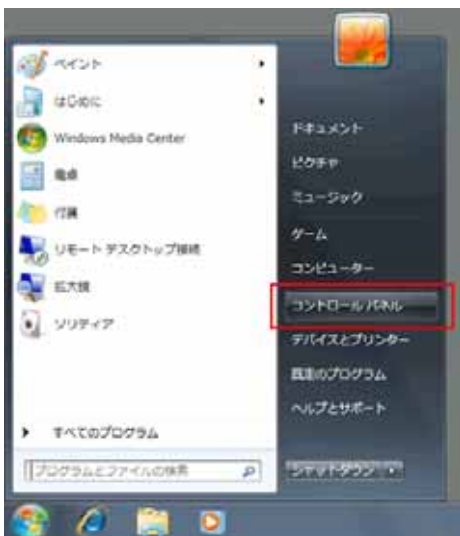
接続にルータを利用する場合には直接ルータへの設定をお願いします。

Windows 7 フレッツ・ADSL、B フレッツ接続設定

Windows 7 でインターネット接続される場合は以下の設定を行ってください。

- 手順>> 1.新しい接続の作成
2. オートダイヤル機能の設定

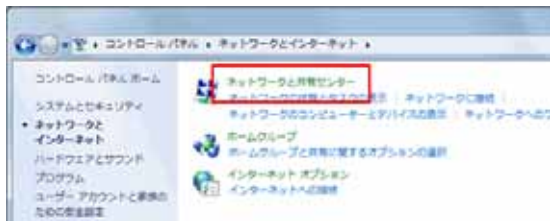
【手順 1】新しい接続の作成



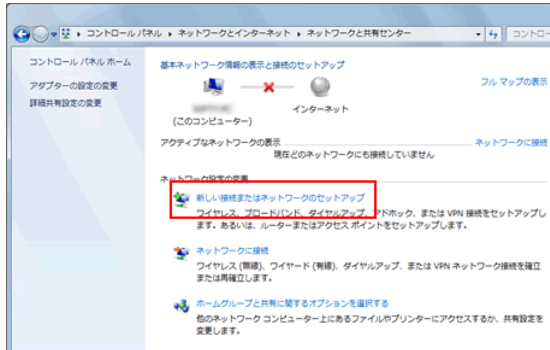
1. 「コンピュータの管理者」のユーザーで Windows 7 にログインします。
2. [スタート] から [コントロールパネル] をクリックします。



3. [ネットワークとインターネット] をクリックします。



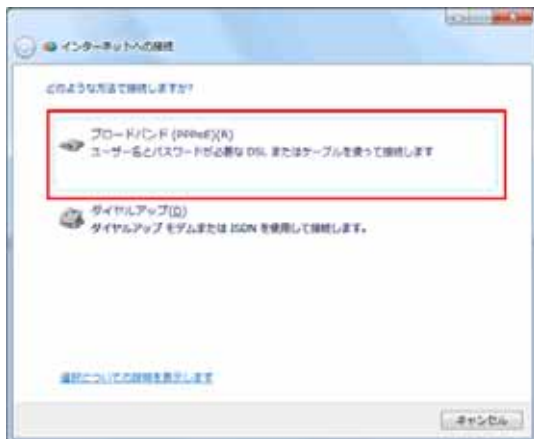
4. [ネットワークとインターネット] が表示されます。
「ネットワークと共有センター」をクリックします。



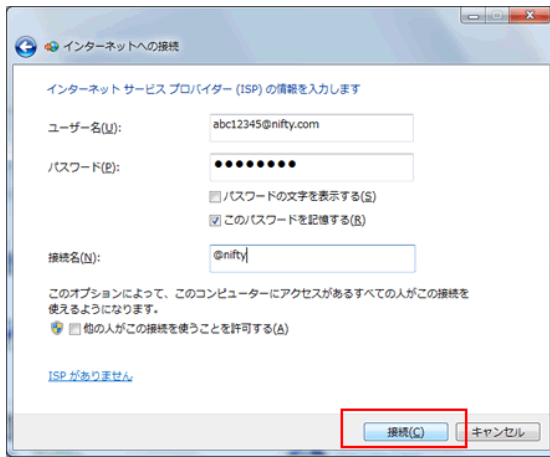
5. [ネットワークと共有センター] が表示されます。
「新しい接続またはネットワークのセットアップ」をクリックします。



6. [接続またはネットワークのセットアップ] が表示されます。
「インターネットに接続します」をクリックします。



7. [インターネットへの接続] が表示されます。
「ブロードバンド (PPPoE)(R)」をクリックします。



8. 以下のように設定し、[接続 (C)] をクリックします。
- ユーザー名 (U) : フルドメイン形式
登録通知書に記載の接続 ID@nifty.com
例) ALA12345@nifty.com
 - パスワード (P)
登録通知書に記載の接続パスワード
 - 接続名 : 任意の名前でも結構です。
alato



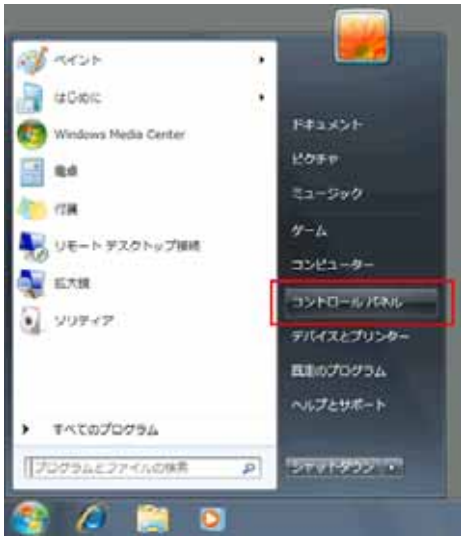
9. 接続中のウィンドウが表示されます。
- 「スキップ (S) 」や「キャンセル」はクリックしないでください。



10. 接続状態になります。
- 接続が成功すると、「インターネットに接続されています」と表示されます。
- 「閉じる (C) 」をクリックします。

以上で新規作成の作業は終了です。続いてオートダイヤル機能の設定を行ってください。

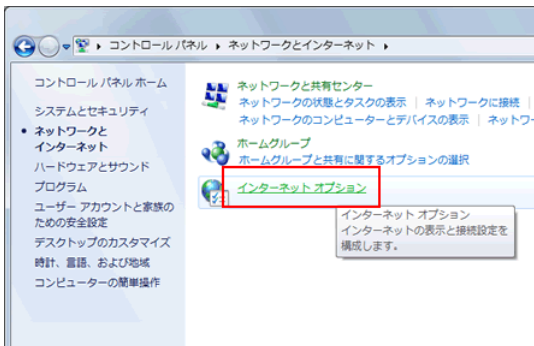
【手順 2】オートダイヤル機能の設定



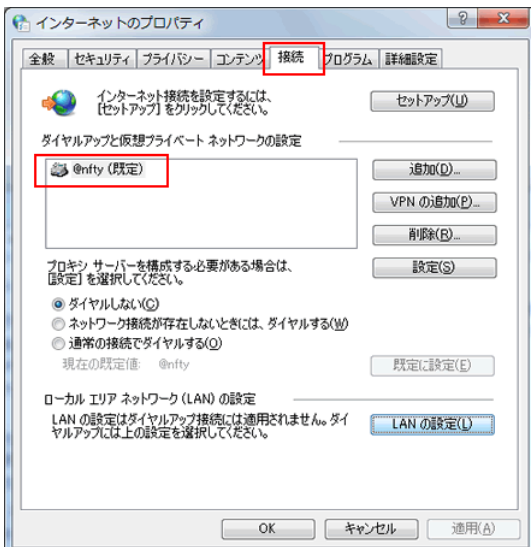
1. [スタート] から [コントロールパネル] をクリックします。



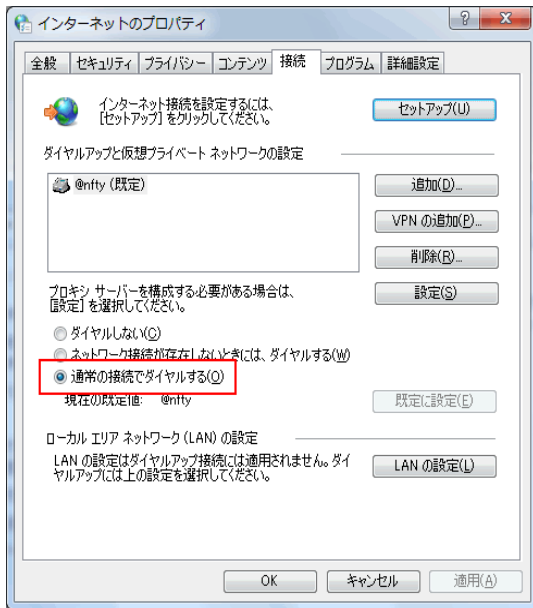
2. [ネットワークとインターネット]をクリックします。



3. [インターネットオプション]をクリックします。



4. [インターネットオプション]が表示されます。
[接続] タブを選択し [ダイヤルアップと仮想プライベートネットワークの設定] 枠内から設定する接続アイコンを選択します。



5. [通常の接続でダイヤルする (Q)] にチェックが入っている状態で、 [既定に設定 (E)] ボタンをクリックしオートダイヤルの設定をします。

以上でオートダイヤル機能の設定は終了です。インターネット接続設定が全て完了しました。